



## お金を貯める事と使う事

こんにちは。ファイナンシャル プランナーの中澤です。

「貯金が上手＝お金の使い方も上手」と思われがちですが、実際にはそうとは限りません。

お金には「貯める能力」と「使う能力」の両方が必要です。

どちらか一方だけでは、将来の安心も、今の充実感も得ることができません。

たとえば、どれだけ貯蓄があっても、大事なタイミングで適切に使えなければ、満足度の低い人生になってしまうこともあるのです。

### 消費と浪費と投資

お金の使い方は大きく「消費」「浪費」「投資」に分けられます。生活に必要な支出は「消費」、感情に任せた無駄な出費は「浪費」、そして将来に価値を生む支出が「投資」です。

ただし、「浪費」とされる出費も、状況や心の充足によっては「消費」や「自己投資」として意味を持つこともあります。

たとえば、自分へのご褒美や気晴らしも、心の健康を整える一環であれば価値ある使い方といえるでしょう。

重要なのは、使うこと＝悪ではなく、「どう使うか」「何を得たいか」が問われる時代です。

### 貯める≠我慢

お金を貯めるというと、「節約」「我慢」「削る」といったイメージを持つ方が多いかもしれません。

しかし、今の時代の“賢い貯め方”とは、ただ節約するのではなく、楽しみながら増やすという感覚です。

どうしても、老後のお金が教育資金が足りない、というネガティブ情報を耳にする事が多いので、支出を控え気味になる方が多いですが、将来の為に今を犠牲にしていけませんし、そうやって貯めたお金はいざ使うべき時にも使いにくいと感じるものです。

工具や裁縫道具にしても使い込まないと上手に使えないのと同じように、**お金も使わないと上手な使い方が身に付かない**し、投資も貯める時に投資をし、経験を積まないと、老後も上手に運用する事は出来ないのです。

### 使う＝幸福・成長

大切なのは、“いつか使うために貯める”だけでなく、“今を楽しむために上手に使う”という意識。

将来に向けた資産形成と、今この瞬間の満足は両立できるものです。むしろ、今を充実させるお金の使い方をする事で、「**もっと人生をよくしたい**」という意欲が芽生え、結果として計画的な資産運用や積立にもつながっていきます。



### 使いながら貯めて、また使う

理想は、“上手に使いながら、自然と貯まっていく”仕組みを作ること。そして、貯めたお金は「安心のためだけ」ではなく、また“価値ある使い方”として循環させることです。

そして、老後も投資で運用しながら必要額を引き出しながらお金を育て続ける。

これは働きながら貯めている時に勉強、実践をして培った経験と知識がなければ難しいので、少しでも早いタイミングで始める事がオススメですし、いつでもご相談お待ちしております。

**未来の自分がより自由にお金を使えるように、今の自分も幸せにお金を使う。**

この循環が、お金との健全な付き合い方であり、資産運用の本質でもあるのです。

- ・投資に関する相談 ・相続に関する相談
- ・保険の見直し ・住宅ローンの借換
- ・結婚、出産等による環境変化の相談 etc.

お金に関するご相談何でも承ります。  
大切なご家族様、ご友人様をご紹介ください。

著 者／中澤 賢一  
保有資格／クレジットカードアドバイザー®  
投資診断士 相続診断士  
ファイナンシャルプランナー  
2025年度MDRT成績資格会員  
MAIL / fp.nakazawa.kenichi@gmail.com  
TEL / 080-7359-4129